

八幡浜市立真穴中学校（2年生）

令和2年10月28日（水）～30日（金）

2年生6人が、3日間の職場体験学習に取り組みました。

地元のJA、保育所、食堂の3つの事業所に受け入れていただき、接客や農作業、子どもとのふれあいを通して、働く意義ややりがいについて学ぶことができました。



<生徒の感想>

（農業：JA西宇和）

力仕事や単純作業が多くとても大変でした。コツコツと積み重ねる作業の大切さやみかんができるまでどれだけ大変かということ学びました。

（飲食業：食堂）

接客をするごとに声が出るようになり、動きもスムーズになっていったことが嬉しかったです。接客業、人に関わる仕事は、責任があり、だからこそ楽しいということ学びました。

（福祉：保育所）

職場では、初めて、おむつかえや、寝かしつけを体験しました。子どもたちが大人になってもしっかり自立できるように全部受け入れるのではなく、少し距離を置くことも大切だということ学びました。

<事業所の方から>

人口の少ない町でこのような学習体験は大変良い事だと思います。食堂の厳しい体験、店の混雑時に食事できずおなかがすいた様な体験もさせました。従業員が高齢者ばかりの店なので、若い子の声を聞くと元気をもらえます。

